

<令和6年度> 一般入試合否判定基準

1 選抜の方法

- (1) 選抜は、調査書、学力検査等の、成績及び面接の結果を基にして、総合的に行う。
- (2) 調査書と学力検査等の成績との比重は5対5とする。

2 各圏の設定の仕方

- A圏：総合点（内申点、学力検査点）に基づいて募集人員（推薦合格人員を除く）の80%程度の人数が含まれるように範囲を設定してA圏とする。
- B圏：募集人員の110%程度が含まれるように範囲を設定し、それからA圏を除いたものをB圏とする。
- C圏：A圏とB圏を除いた残りをC圏とする。

3 判定方法

- (ア) A圏の中で条件1のいずれかに該当するもの以外は合格者とする。ただし、第二志望の者は、B圏として扱う。
- (イ) C圏の中で条件2のいずれかに該当するもの以外は不合格とする。
- (ウ) B圏の者に（ア）（イ）で保留になった者を含めて条件2により総合的に判断し、合格者を決定する。